

顧客の要望に合わせて 信頼性の高い変圧器を製造

海外
発注可
納期
相談
企画力
自信有
コスト
相談
オンリー
ワン技術
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応



顧客の要望に応えた特注変圧器

「BLUE POWER」 ブランドが浸透

産業機械の安全かつ安定的な運転には欠かせない変圧器やリアクトルの専門メーカー。変圧器とともに使用する電力盤や制御盤なども製造している。平成5年に自社ブランド「BLUE POWER（ブルー・パワー）」を立ち上げた。大誠電機工業製と一目でわかる青いボディカラーの製品は広く顧客に浸透している。

また、平成6年から印刷機のインキを乾燥させるためのUVランプ用照射電源システムを自社開発し、近年はLED（発光ダイオード）ランプに対応した印刷機向けの照射電源システムも手がける。

強み 特注品の設計・製造に 豊富なノウハウ

顧客が求める構造や性能に対応した特注変圧器の設計や製造で豊富な経験とノウハウを持つ。一定の絶縁距離を確保したり絶縁材料を効果的に用いて安全性を確保し、かつ本体の小型化や高効率化の要求にも応えるなど、相反する条件を同時に満たす製品づくりに定評がある。

同社では20年以上前から各種性能試験や環境（温度・湿度）評価ができる機器・設備を社内に取りそろえ、第三者機関による評価テストに合格した製品の生産に取り組んでいる。これにより欧州のEN規格や北米のUL規格など海外規格適合品を数多く供給している。

製品開発 省エネ効果の高い アモルファス鉄芯を採用

現在は、省エネ効果を向上させた製品や保安設備としての機能を高めた製品などを

変圧器の高付加価値化に力を入れている。雷の影響により瞬間的に発生する高電圧から機器を保護する耐雷トランスは主力製品の1つ。従来のケイ素鋼板鉄芯に比べて待機電力が少ないアモルファス鉄芯を用いた変圧器は、地球環境への負荷を軽減できる製品として期待を寄せる。

佐々木誠社長は「変圧器は地味だが、重要な安全部品として今後も使われ続けるのは間違いない。キラリと光る存在感のある製品を生み出していきたい」と意気込む。

後の展望 ISO管理活動を ベースに競争力向上

近年、価格の安い海外製品が国内市場でも目立つようになり、競争は激化している。コストダウンのほか品質や納期など、海外製品よりも優位性の高い部分にさらに磨きをかける考えだ。外部の協力企業との連携を緊密に取ることと短期間に製作し、納品依頼には確実に応え続けている。

平成12年にISO9001を、平成18年にISO14001の認証をそれぞれ取得。これらマネジメントシステムの管理活動を基本に、全社をあげて不良率低減やコスト削減などに取り組み、今後も競争力アップに力を注ぐ。



「BLUE POWER」ブランドの変圧器



変圧器を製造する本社工場

当社の歴史



昭和37年の創業以来、優れた品質と安心を提供することで高い信頼を獲得し、顧客から優先的に選択される企業を目指してきました。そのために品質だけでなく、技術の向上に限りなく挑戦し、顧客満足の向上を追求してきました。今後も、その姿勢は変わることはありません。

代表取締役社長 佐々木 誠さん

大版
29
ISO 9001
ISO 14001

主な事業内容

各種変圧器・リアクトル・電源盤の設計、製作、販売

主な取引先(納入先)

電気部品取扱商社、産業機器・電源設備メーカー、変圧器メーカー

- 住 所 〒570-0043 守口市南寺方 東通4-15-11
- TEL 06-6993-7831
- FAX 06-6993-7835
- 創業 昭和37年4月
- 設立 昭和56年6月
- 資本金 2,000万円
- 従業員 38名

<http://www.jp-taisei.com/>